



劇団員の熟演を通して、楽しみながら学んだ園児たち

みんなで約束したよ

石鳥谷地域の5保育園で11月24日、保育園児のための「楽しみ会」が行われました。この会は、市青少年育成市民会議の主催で、劇などを通して園児の健全育成に結び付けようという行われたものです。園児たちに物を大切に使うことを伝えるため、劇団「つばくが」が、寸劇「ずかおばけ」を上演。園児たちは、熱心に観入っていました。劇団員が「みんなは物を大切に使えるかな」と問いかけると、園児たちは大きくうなずき、おもちゃなどを大切に使う約束をしていました。

「人の足を踏まず、自分の足も踏まない。そう生きたらいいですね」落合さんの一言に会場は静かになりました。



男女がともに輝くように

11月25日、男女共同参画推進フォーラムが文化会館で開かれました。人権作文コンテストで県大会最優秀賞を受賞した西南中学校1年佐藤佳奈子さんが作文を発表した後、作家の落合恵子さんが「わたしを生かす...それが自分色に輝くとき」と題して講演。社会の中で見られるさまざまな差別をなくすためにできることは何か、自分の経験を交えながら語りかけました。参加した皆さんは、知らないうちに自分をしばっている社会のくさりを感じ起し、性別にかかわらず自分らしく生きることの大切さを改めて考えていました。



市民の皆さんによる寸劇。分かれやすく男女の立場の違いを演じました。



人権を考えるパネル展も同時開催

東和地域スポット

編 無病息災を願う 成島の裸参り

新年1月1日、東和町北成島の毘沙門山にある三熊野神社で、毎年恒例の裸参りが行われます。この裸参りは、昭和54年に成島地区の有志が始めたもの。新しい年の無病息災や交通安全、家内安泰を祈願します。元朝参りに訪れた参拝者が見守る中、午前0時の除夜の鐘を合図に、さらしに下帯、わらじ姿の男衆が近くを流る猿ヶ石川の冷たい清水でみそぎを始め、約1時間かけて山頂の神社を目指します。



厳寒の中、山頂の神社を目指します(昨年の裸参りの様子)

日時 1月1日(月)午前0時から
会場 三熊野神社
詳しくは、毘沙門総合管理組合(☎42-3921)へ。



芸術家の作品を展示するけやきラウンジ。この会場でコレクション展が開催されます

ももせひさし 百瀬 寿の版画などを展示 「Y氏のコレクションⅡ展」

10月7日から11月5日まで土沢商店街を会場に行われた「街かど美術館『アート@つちざわ 土澤』」に参加し、東和地域が気に入ったという画家が所有する美術品の中から、百瀬寿さんの版画を中心に25点の作品を展示する「Y氏のコレクションⅡ展」が開催されます。会場は、8年ほど前から市内外の芸術家に作品展示の場を提供し、絵画をはじめ、彫刻、さき織などを展示しているけやきラウンジ。ぜひこの機会に、すてきな作品の数々をご覧くださいませ。入場は無料です。

▶期間 1月4日(木)~31日(水)
▶時間 午前10時30分~午後7時
▶会場 けやきラウンジ(東和図書館内)
詳しくは、けやきラウンジ(☎42-3205)へ。

エーデルワイン 新工場が完成

エーデルワイン新工場落成見学会が12月4日、同工場で行われました。この新工場は、ぶどう栽培の持続的な発展と特色あるワイン産業の振興を図ることを目的に平成17年度から2年にわたり新築改築されたものです。新装オープンに先立ち、1日、地域の皆さんを対象に見学会が開かれ、大迫小学校の3・4年生39人も参加。説明を聞きながら、ワイン造りの工程を学びました。工場内に広がる甘酸っぱいぶどうの香りに歓声を上げる児童も。子どもたちは身近にあるぶどうがここでワインに育つということを実感していました。



「ここでおいしいワインができるんだ」。醸造タンクの前で説明を聞きながらメモを取る子どもたち

次々と形を変える南京玉すだれ。みんな笑顔で見入っていました



開館1周年を記念

12月2日から3日、東和図書館で開館1周年を記念し、さまざまなイベントが開かれました。同図書館は、昨年11月28日に開館。たくさんの本と気軽にふれあえる場として多くの市民に利用されています。期間中は、大船渡市の医師山浦玄嗣さんの講演や地元の声楽サークル「東和ハーモニ」のミニコンサート、子ども読書マラソン&まんがサミットの表彰式、腹話術、南京玉すだれの上演などが行われ、普段静かな図書館の雰囲気も一新。館内は、地域の皆さんのにぎやかな声で満ちあふれていました。